

Kurilon Workshop News

クリロンワークショップ便り
No.44 2022年12月

No.
44
冬号



蔡國華：午後の暖光

アートスペース画空間の展覧会情報

蔡國華新作展
「断片」
アートカレンダー同時販売

11.29 (水) ~ 12.7 (水)
12:00 ~ 18:00
(最終日 17:00 まで・日曜休み)



2023年蔡國華カレンダー
断片 販売開始!



相馬京子展
silkscreen on used jeans

12.11 (日) ~ 17 (土)
12:00 ~ 18:00
(最終日 17:00 まで)



デザイン：加藤 麻依子 (クリロンワークショップ)

kurilon クリロン化成株式会社
kurilon.co.jp

KURILON Work Shop
kurilon.co.jp/company/workshop

画空間 Art Space
a-kukan.com

My空間 Studio
a-kukan.com/mykukan

伊久米 クリロンワークショップ
kurilon-ws.com/ikumi



---Information---



2018年12月 メリクリ展!
オリジナリティ溢れる作品が集まりました



2020年3月 ミモザまつり
お母さんにミモザのブーケをプレゼント!



2022年1月 書き初めイベント
書道家さんといっしょに大人も子どもも集

My空間
5周年を
迎えて



2017年7月 My空間 OPEN!
オープニングパーティを開催しました



2019年10月 社内ミーティング
意見を出し合い有意義な会議になりました



2021年4月 おりがみの会
つくることが大好きな子どもたちが集います



2020年8月 鼎談撮影
記念誌に掲載するための鼎談が行われました



表彰式当日のコメント

見守り活躍中のワンちゃんたちに囲まれて、
たいへん和やかな表彰式でした。
BOSが「この頼もしいパトロール中のワンちゃん
たちの臭い対策に一役買ってるんだなあ」と思う
と嬉しく誇らしく思いました!

クリロンワークショップ 豊島 愛

わんわん パトロール 運動 BOS



パトロール
頑張ったわん!

千葉県では警察と獣医師会がタッグを
組み、登下校の時間に合わせ愛犬家が「協
力隊員」として、犬の散歩をしながら子
どもを見守る「わんわんパトロール運動」
を推進しています。
活動の中で『臭わない袋BOS』を協力
隊員の方に配りたいとの要望を受け、
BOSの防臭力でお役に立てればと、数年
前よりイベント時のサンプル提供を続け
てきましたが、この度嬉しいことに、千
葉県警察本部より感謝状をいただきました。
今後もBOSならではの繋がりを大切
に、取り組んでいきたいと思ひます。
開発営業部2C課 大橋絵里子

伊久美茶屋



お料理を中心としたイベントなどにお貸しするスペースです。
パーティー・1日店舗・教室・ワークショップなど幅広くご利用いただけます

工房
いくみ



工芸のワークショップ・教室・個人制作など手仕事のための
工房です。幅広いジャンルの工房としてご利用いただけます。



詳しくはホームページをご覧ください
kurilon-ws.com/ikumi/



- 1 二間続きの和室
- 2 フローリングのお部屋

伊久美2Fにはクリロン化成株式会社社員専用の宿泊部屋があります。
割烹伊久美時代のお客様の宿泊部屋を雰囲気を残しつつ使いやすいう
ようにリノベーションしました。
二間続きの和室と一間のフローリングのお部屋です。
帯地を使った欄間や朱塗りの床の間などは当時のままです。

クリロンワークショップ
伊久美
ってどんなところ？
キッチン付きレンタルスペー
ス「伊久美茶屋」・手仕事の工
房「工房いくみ」・アート作品
の展示や音楽イベントなどの
「ぎやらりい193」の3つの
スペースで諏訪の伝統と現代の
感性が交わり新しい何かがはじ
まる場所になります。

doma

クリロン製品のミニアンテナ
ショップとして、またクリロン
ワークショップ出版の書籍、ア
ーティストの作品やグッズなどを
ご紹介するスペースです。

美意識はその時代で変転する。しかし、歴史が
育んだ様々な要素が重層的に積みあがったこの日
本家屋は現代においても「粋」だと私は感じる。
かつての花街の賑わいを彷彿とさせる建物を
じっくりと眺め、当時の政治や経済、文化や暮ら
しなどの様子を想像するのは実に楽しい。
諏訪で生活をするひとりと心から御礼を申
し上げる「この建物を残してくれてありがとう！」。
時代は流れ令和の今、「伊久美」は文化や芸術の
発信地として生まれ変わった。

新しい「粋」が創造され、それを説
者の皆様にお届けできると思うとワクワクする。
長野日報
代表取締役社長 村上智仙



伊久美とご縁をいただいた方々が大勢
集ってくださり暖かなお祝いのお言葉を
頂戴しました。
諏訪市の金子ゆかり市長もご列席く
さり、地元根ざした新しい施設伊久美
が、「諏訪市へのギフトです。」という素
敵なお言葉をいただきました。

伊久美ブランドオープンに合わせ、長野県の地方紙
長野日報さんと共催で「御柱祭報道写真展」を開催。
諏訪に根ざした場所作りを目指す伊久美のこけら落
としにふさわしい展覧会でした。
報道写真ならではの迫力。上社・下社（上社の前宮、
本宮、下社の春宮、秋宮4社合わせて諏訪大社と言いま
す）の写真を一堂に会するのはぎやらりい193が
初めて。コロナ禍
の中行われた上社・
下社の御柱祭には
大勢の方々がお集
まりになり、ご来
場者の皆さんが展
示写真から楽しそ
うにお知り合いを
探す光景が和やか
な会場でした。



御柱祭報道写真展に続いて長野日報さん
と共催のこども絵画コンクール。
「この夏、心に残ったこと」をテーマに諏訪
地方在住の保育園生・幼稚園生から小学生、
中学生を対象に公募。各教育委員会にもご
協力いただき、たくさん作品が集まり、
最優秀賞・優秀賞から入賞まで4部門23賞
が授与されました。
KWSオリジナルデザインのグッズやま
いにちおしい袋も賞品として大活躍。最
優秀賞・優秀賞のお子さんには受賞作品が
デザインされたグッズが賞品となりとても
喜ばれました。
ご家族でご観覧いただき、割烹料理屋の
大広間だった頃とは別の賑わいの中、生ま
れ変わった建物が活き活きと呼吸をしてい
るようでした。

こども絵画コンクール
2022.10.25 - 11.14
2F ぎやらりい 193



4 オープニングレセプション



5 御柱祭報道写真展

伊久美ブランドオープンに合わせ、長野県の地方紙
長野日報さんと共催で「御柱祭報道写真展」を開催。
諏訪に根ざした場所作りを目指す伊久美のこけら落
としにふさわしい展覧会でした。

6 こども絵画コンクール

こども絵画コンクール
2022.10.25 - 11.14
2F ぎやらりい 193

この夏、 OPEN 伊久美 —「暮らしと伝統」をコンセプトに、日本家屋を再生—



クリロン化成株式会社
代表取締役社長 栗原清一

伊久美は、私の伯母が割烹料理屋
として1967年に創業し、姉妹が
引き継ぎ、上諏訪では名の通った料
理屋となりました。17年前に姉が物
故後、妹が営んできましたが、若い
頃の放射線治療の後遺症から、料
理屋の継続が困難になりました。
伝統ある建物を何とか活用したい
と、「暮らしと伝統」をコンセプトに
第三のKWS拠点へと改修すること
にしました。今年の6月に改修工事
が完了し、諏訪地方はもとより、我
が国でも余り例が無い半公共的な「複
合文化施設」「クリロンワークショップ
（KWS）伊久美」が誕生しました。
地元の方々の好意あるご理解を得
て、開設早々に「御柱（オノハシ）祭」
の報道写真展や、諏訪地方6市町村
の小中学生の絵画展を、地元紙の長
野日報社と共催で開催しています。
諏訪地方の人々に限らず、広く多
様な文化活動の場として、活用して
頂きたいと念じています。

1 割烹伊久美
「割烹伊久美」は長野県諏訪市大手
の花街（繁華街）に55年前に創業し、
以来2020年に閉店するまで、多く
の地元の名士や企業の方々可愛され
て来た割烹料理屋です。
隣接の大手見番※さんから芸者衆
が呼ばれ2Fの大広間で賑やかな宴
会が夜毎催されたとのこと。往時を
懐かしむ方々から賑わっている頃の
華やかな逸話をたくさん伺いました。
※見番・芸者の派遣等を仲介する事務所

2 リノベーション着工
2022.03
2022.06.23

3 完成・竣工式
「クリロンワークショップ伊
久美」のリノベーション完成
の竣工式が、上諏訪・手長神
社の前島宮司によって執り行
われました。
神事の後には、半年にわた
り工事に携わってくれた諏訪
テック建設株式会社さんとリ
ビルディングセンタージャパ
ンさんへの感謝を込めた表彰
式などもあり、竣工を祝うアッ
トホームな会となりました。

伊久美が
リノベーションされるまで
KWSスタッフが伊久美と関わったのは
およそ3年前。もう営業していない割烹料
理店の大量の食器を整理する仕事から始ま
りました。
割烹伊久美経営者の好子さんと諏訪の
方々と交流を重ね、諏訪の街の雰囲気触
れながら何回か往復する中、また新しく何
かにできない？との発想が生まれ、現在の
形態へのリノベーションまで発展しました。
ご縁がありすぐ近所に古民家再生のデザイ
ンをされているリビルディングセンタージャ
パンさんを見つけ、諏訪テック建設株式会
社さんはじめ設備屋さんや板金屋さんなど
地元の方々のご尽力でこの計画が実現され
るに至りました。
残念ながら、好子さんは完成を待たずに
亡くされました。関係された方々は悲し
みの中でも前向きにプロジェクトの完成を
目指し取り組んでくださいました。
この建物はたくさんの方々の手と思い
でできています。土壁塗りは古い建物が再生
されることに興味を持ち参加した若いサ
ポーターさん達、地盤が弱い諏訪の地で経
年で傾いた建物を水平にする大工さんの技
プロジェクトを支援してくださった地元の
商工会や企業や新聞社の方々、完成を心待
ちにされていたご近所さんなど多士済済。
人を大切にものづくりをしているクリロ
ン化成株式会社の新しい社外交渉拠点とし
てみなさんに愛される場所を目指します。

思い出の詰まった建物を
活かしつつ、再び地域の人に
愛される空間になるよう
デザインしました！
リビルディングセンタージャパン
代表取締役 東野唯史さん

改修工事を進めていく中で
先人たちの技術を見ることが出来、
大変勉強になりました！
ありがとうございました！！

諏訪テック建設株式会社
建築事業部主任 小平大志さん